

# SDGs 実践例紹介コーナー

昨今何かと耳にする「SDGs」。今や就活生が企業に求めるポイントのひとつとなり、また企業活動における付加価値としても大変注目されています。このコーナーでは、まだまだ職場で取り組んでいない、よくわからないという事業主の方へ、今日から職場で取り組める SDGs の実例を秘訣とともにご紹介します。

## 今号の SDGs 実践例紹介：兼工業株式会社



### きっかけ

カーボンニュートラルという工業界の変化、事業承継やジェンダーの課題など、弊社を取り巻く環境の課題に対して、**今一度整理・解決するため**、世界的なトレンドである SDGs と絡めて考えてみようとしたのがきっかけです。特に17のゴールのうちのひとつに弊社の主事業である「水」に関するものがあり、興味を持ったのも一因です。



### 2つの秘訣

#### 1 自社の事業との共通点を見つける

(世界的な基準の中に自社を見つける)

#### 2 課題解決の軸にする

(解決に向けての指標として利用する)



### 結果

バルブの製造に関してはさらに「安心・安全な水」を供給するため、鉛レス材への材料変更や表面改質技術を用いた製造へシフトしました。営業面においてもお客様へお伝えする「価値の切り口」が増え、**収益につながってきている**と感じています。社内に関しては、認識はしていたけれど手が付けられていなかった世代交代やジェンダーの課題に対して人事制度や福利厚生の方から見直し、具体的な施策への落とし込みを図っています。現在進行中のものもありますが、社員ひとりひとりが意識を持って**次の世代につながるような取り組みを進めていきたいと思います**。

- 1 自社製品の価値再確認
- 2 製造方法の変化、売り方の変化
- 3 トップダウンで課題明文化・職場浸透
- 4 情報社会に対応できる製品と営業方法の獲得

## 人に関する部分へのアプローチ

社員の自発性、探求心、感受性を尊重しあう相互信頼から生れ出るエネルギーを最大限に生かすため、定年後も嘱託社員として働ける



▲落合社長（前列左）と製造、営業、総務が一丸となって次世代への課題に取り組む

制度や、労働災害・事故の撲滅のための**職場改善提案制度**などを推進しています。また女性が活躍できる職場として管理職への登用、正社員登用、育児休暇制度の整備・周知など、**人事・福利厚生面の充実**に取り組んでいます。

## より価値のある製品の製造、海外との関わり

鉛レス材を使用し、鉛を融解・除去する表面改質技術（NPb 処理）を施した上質な製品製造はもとより、自然災害などの断水時に非常用の水を確保できる製品や、耐久年数が長く、家庭でもメンテナンスが可能な製品など、**人々の生活の基盤となる「水」を安心・安全に届ける様々な工夫を施した製品の製造・販売を実施**。近年は安全な水への公平なアクセスを実現するため、途上国への普及・実証・ビジネス化プログラムも行い、評価を受けています。



## 会社概要

### 兼工業株式会社

創業 50 年以上の歴史の中で特許と技術を蓄積し、工業用ボールタップの国内シェアは No.1 の水栓バルブ専門メーカーです。国内外に複数の拠点をもち、家庭用から大型設備用まで幅広い自社ブランド製品の開発・製造・販売を行っています。

代表取締役社長 落合 潔



「安全な水の確保」は世界の課題です。兼工業の企業価値は益々高まることでしょう。



長谷川 雅彦

一般社団法人  
中小企業支援ナビ代表理事  
中小企業診断士